

まだ終わってない

野球の試合のとき、まけていると「まだ終わっていない」と声をかけてくれてうれしかった。仲間ともはげましあって戦いきれた。だからぼくも、がんばってできた。(小学生)

少しずつでいいんじゃない

僕は色々なことがあって落ち込んでいた時、友達から「自分でできるって思えばできる。一気に悩まず、少しずつでいいんじゃない？」という言葉をかけてもらってすごく元気が出ました。今でも困ったときはこの言葉を胸に頑張っています。

(中学生)

不安に思っている自分を不安に思わなくていい

進路で悩んでいた時、いつも相談にのってくださる担任の先生がくださった言葉です。この言葉のおかげで、不安に思っている自分を不安に思わなくていいんだと思えることができ、肩からとても重い荷がとれて、とても助かりました。(中学生)

いつだって 私はあなたの 味方だよ

私が、ならい事で、少し不安なことがあって、そのならい事を、辞めなさいいけなくなってしまうときに、お父さんとお母さんが「ママとパパだけは、いつだって、あなたの味方だよ」と言ってくれたのが、すごく嬉しかった。自分の味方でいてくれる人がいてくれて、心強かった。お父さん、お母さん、ありがとう。(小学生)

楽しかったよ！ありがとう

私は、小学校6年生のときに、友達といっしょに地域で行われていた「ふれあいサロン」のようなのに参加しました。そのときは「ちょっとやってみようかな？」という気持ちで行いました。そしたら、とても楽しくて、地域の方と関わることができ、とてもうれしかったです。そしたら、帰るときに、地域の方が笑顔でこう言ってくれました。「今日はありがとう。たのしかったよ」という地域の方の言葉は忘れません。学校でも人が傷つくような言葉ではなく、このようなあったかい言葉が増えれば良いのになとふと思いました。このように、いじめの世界というのをなくし、あったかい言葉が増えることを祈っています。それが私の1番の願いです。(中学生)

ひーちゃんは

ずっと私の中で消えることはないから

私は中学校に入学するとき、東京から岐阜に引っ越してきました。岐阜での生活はとても楽しいけど、それでもたまに、東京の友達に会いたい…と思うことがあります。でも最近、「2年半も離れて暮らしていたから、もうみんな私のことなんか忘れているかも…」と不安やさみしさを感じていました。そんなとき、私を「ひーちゃん」と呼んでいる友達から、この言葉が書かれた手紙をもらい、とても嬉しかったし、離れていても、みんなとはつながっている！と強く実感できました。(中学生)

いつもありがとな

私は4年ほど前から高山に住み始めました。こちらに来て感じたのが、皆「すみません。」ではなく、「ありがとう。」という言葉がたくさん使うなということです。「いつもすみません。」ではなく、「いつもありがとな。」帰り際にも「そしゃ、ありがとな。」本当によく聞くと、私も会話の始めに「いつもありがとう。」を言えるようになってきました。お互いに助け合い、感謝し合っているからこそその言葉の文化だと思えます。(保護者)

事故にあったらみんなが悲しむんだよ！

ある日の登校日のこと

2年生男児が集団登校の列を離れて、車道に大きく、はみ出しました。それを見た登校班長が注意。「あぶないでしょう！〇〇さんが事故にあったら〇〇さんが痛いだけでなく、クラスの友達も、お家の人も、まわりの人も、みんなが悲しむんだよ。ルールを守ろうね」と。見守り隊をやっているとても感激した言葉でした。叱るだけでなく諭すことも大切ですね。(地域の方)

努力はむだじゃない！頑張れ！

サッカーの練習が上手いいかない日が続いて、伸び悩んだときにコーチから言われた言葉です。自信をなくしていた私にとって救いでした。この言葉があって自分のプレーに自信をもってできるようになり、今ではレギュラーです。「頑張れ！」という言葉は人を勇気づける魔法の言葉だと思っています。「努力は必ず報われる」という言葉を再認識しました。(中学生)

みんなの笑顔が見たいんだよ

暑い日も寒い日もどんな日も、私たちがバスに乗るまで見守ってくださる見守り隊のおじいさんがいます。いつも「おはよう。」と言ってくれるおじいさんです。「いつもありがとうございます。毎日じゃなくても大丈夫ですし、熱中症になったら大変ですよ。」と言うと、「みんなの笑顔が見たいんだよ。」と言ってくださって、とてもうれしかったです。(小学生)



か こ さくひんしょうかい ぎふけんきょういくいいんかい がっこうあんぜんか
過去の作品紹介 (岐阜県教育委員会 学校安全課HP)

令和2年度「あったかい言葉かけ運動」作品募集

この運動は、思いやりあふれるあったかい関係を地域社会でつくり出すことで、いじめを未然に防ぐことをめざしています。学校や家庭、地域などで交わした人との「ぬくもり」や「きずな」が感じられる「こころ」をあったかくする『言葉』をそのエピソードとともに募集します。詳しい申込方法は、右のQRコードよりご覧ください。

